

# 学校などの ブロック塀

## 23学校・園で倒壊の危険性

### 夏休み中に撤去し、フェンス設置

# 6月市議会で6000万円の補正予算



6月18日の地震は震度5弱(市役所)で、市になって以来の最大地震で、一部損壊約50棟などの被害がありました。

また、宇治市の23の市立小中学校・幼稚園のブロック塀に倒壊の危険性があることなどから、ブロック塀を撤去し、フェンスを設置することになり、6000万円の予算が6月28日の市議会で決まりました。

## 建築基準法に基づく定期点検 学校の報告書、「見当たらない」異常

これまでの調査で21校36カ所で建築基準法に適合していないことが判明しています。

撤去工事はすでに着手されており、夏休み中の工事完了を目指し順次行われる予定です。

### ブロック塀が撤去される23校・園は次の通り

西大久保小、木幡小、南部小、北宇治中、木幡中、宇治中、西小倉小(隣接の西小倉保育所) 同時

建築基準法が改正され、2016年から、学校などの「特定建築物」は3年に一度の定期点検が義務付けられ、また、建築基準法に適合している状態に管理しなければならぬことが義務付けられて

対応)、北小倉小、菟道第二小、神明小、榎島小、北榎島小、伊勢田小、南小倉小、大開小、平盛小、三室戸小、岡屋小、御蔵山小、西小倉中、西宇治中、東宇治中、東宇治幼稚園

います。

ところが、宇治市はこの定期点検報告書を地下倉庫などにしまいこんで、いまだに発見することができません。しかも、どの学校でどのような是正が求められたのかすらわからない状態が続いています。

定期点検では是正が求められていたにも関わらず放置していたのなら大問題です。また仮に、定期点検で建築基準法の不適合を見落としていたのでは

共産党市会議員団は、文教福祉常任委員会や本会議で、通学路の点検をすぐにすべきだと要求しました。

市教委は、保護者などから危険性の指摘や要望があれば、通学路の変更などに応じるとしましたが、すぐに対応しようとしていません。

あれば、これまた大問題です。

法を遵守すべき行政が法を無視し、危険なブロック塀を放置していたのなら、その責任が問われる問題です。

## 通学路安全点検

市の責任で

すぐに実施せよ!



## 市長は、翌日9時半まで「災害警戒本部」に顔出さず。陣頭指揮とるべきだったのでは…

市長は、災害時には本部長として陣頭指揮をとる責任があります。

このことを市議会本会議で問

われた危機管理監は、災害警戒本部を設置した18日8時19分に市長と連絡を取って以降、翌日の19日9時30分まで市長から特段の指示がなかったことを明らかに

しました。

また、市長が警戒本部に顔を出したのは、地震翌日の19日になってからでした。



「えっ」

市議会本会議で、共産党議員の質問に対し、市長は「通学路を含めた市道の安全は全国的な課題。市道における民間のブロック塀の把握は難しい。所有者の責任での点検、改修を進める相談窓口を開設。その広報を行う。児童、市民の安全確保は国の動向を含め、対応を検討する。」と答弁しました。

長岡京市ではすでに通学路の安全点検が終わるなど、少なくとも自治体が通学路の安全点検に着手しています。引き続き、安全優先を求めて取り組みます。

## 88億円歴史公園より、暮らしに予算を!



みず たに 俊 水谷 修



みや もと 繁 宮本 繁夫



やま さき 恭一 山崎 恭一



さか もと ゆう子 坂本 ゆう子



わた なべ 俊三 渡辺 俊三



やま さき たすく 山崎 たすく



おお かわ 直幸 大河 直幸

日本共産党  
宇治市会議員団  
だより 2018.7

電話 0774-22-3141 (市役所代表)  
(内線2817 市議団控室)  
FAX 0774-24-7884